

# 広島

## 「平和 心の中の優しさ」

「平和の大使」プレム・ラワットさん講演



講演会で「心の中の平和」を訴える  
プレム・ラワットさん(広島市中区)

インド出身で、「平和の大使」と呼ばれるプレム・ラワットさん(60)の講演会が13日、広島市中区の広島国際会議場であった。広島は2度目の訪問で、講演会を開くのは初めて。

ラワットさんは10代のころから世界各地で平和について講演。国連創設60周年イベントや欧州議会でも講

演した。

講演に先立ち、初の著書「Pot with the Hole」(穴のあいた桶)が原作のアニメーションを上映。ラワットさんが登壇すると、国内外から訪れた約600人が立ち上がって拍手を送った。ラワットさんは「心の平和による世界平和。広島か

ら世界の未来へ」と題して講演。広島に原爆が落とされた経緯について触れ、「いったい何が、こんなに非人間的なことを人間にさせるのか」と問いかけた。

「戦争とは平和の不在のこと。平和とはあなたの心の中にある優しさ、喜び、感謝する心。あなたの心にある良いもの全てです」と語り、それに気づくことが大切だと説いた。

最前列で耳を傾けた高校2年の松本史門さん(16)はノート10分のメモを取った。講演後、「平和は人間の心の中にあるもので、自分たちが発信できるということを学んだ」と話した。

ラワットさんは12日に原爆死没者慰霊碑で献花。原爆ドーム前で「恐ろしい歴史の事実、人類に対する罪を実感する。戦争による破壊を二度と繰り返してはいけない」と語った。

(大滝哲彰)